HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2021 年 1 月号

- 新年のご挨拶
- 当院の地域連携課における取り組み
  ～円滑な退院支援を目指して～

ほか

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。旧年中は先生方に大変お世話になり、誠にありがとうございました。今年も相変わりませず宜しくお願いいたします。

昨年は新型コロナに終始した年でしたが、ようやくワクチンが開発され、少しだけほっとしております。私は今年で 72 歳になりますが、医師としてまだまだ第一線で仕事をしたいと思っております。発熱患者さんの診療において、iPad で顔を見ながらのリモート通話を用い、感染リスクの低減を図っておりますが、なるべく直接の診察をいれるようにし、ぬくもりの感じられる医療を心がけています。

この新年は、PCR 検査を要する患者さんが毎日のように来られ、一段と緊張感が高まっています。感染対策の徹底が優先されがちで、以前のような診療ができず悩ましいこともありますが、ひとつずつ問題を解決していき、着実に前に進んでいきたいと思います。

医療従事者も健康が大切です。先生方におかれましては、くれぐれもお身体をご自愛ください。何かお手伝いが出来ることがありましたらどうぞお申し付けください。

特定医療法人光寿会 理事長

江尻一成

新年明けましておめでとうございます。昨年はCOVID-19による激動の1年でした。ワクチンの開発が進むなど、収束の希望も見えてきていますが、変異種の出現があり、まだまだ油断できない状況です。今年は是非ともCOVID-19が収束し、1年延期となった東京オリンピックが無事開催されるよう、心より祈っております。

当院におきましては、お陰様でクラスターの発生もなく、大過なく新年を迎えることができました。今年はさらに地域医療連携ができるよう、癌化学療法を含め、環境・体制作りを進めてまいります。また、患者さまにもっとご満足いただける医療を目指し、ひとりひとりの抱える問題を丁寧に取り上げて検討するよう努めてまいります。

本年も皆さまのご期待に沿えるよう頑張ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

城陽江尻病院　院長

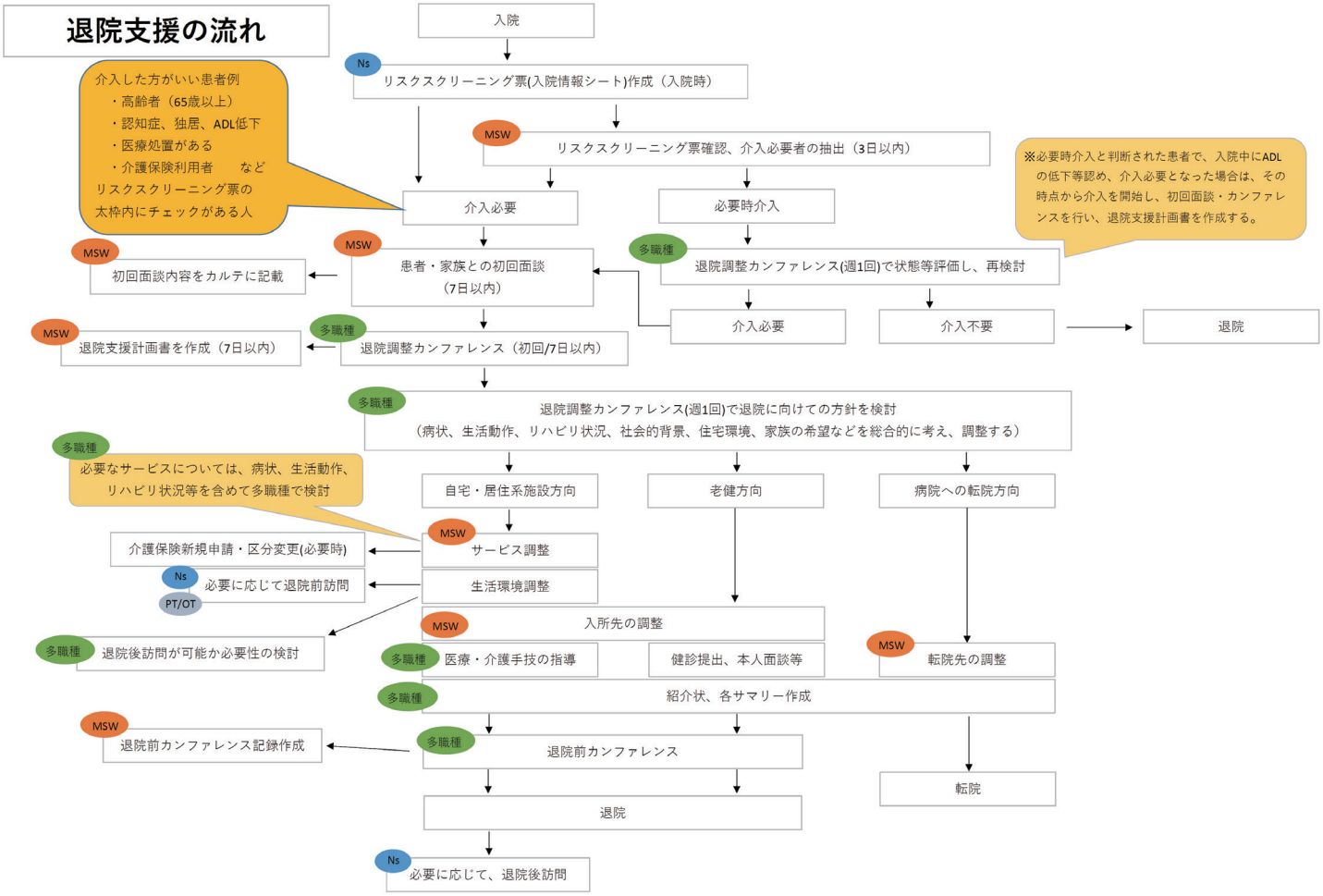
小川隆義

EJIRI HOSPITAL

当院の地域連携課における取り組み ～円滑な退院支援を目指して～

日本の 65 歳以上の人口は増加傾向で、現在 3500 万人を超えております。当院の入院患者さまも 65 歳以上の方が多くなっておりますが、高齢の患者さまの中には、加齢に伴う心身の変化だけでなく、介護者の不在や経済的事情など、退院困難を引き起こすさまざまな要因を抱える方が多いです。そのため、退院に関わるスタッフが退院支援についてしっかり理解し、協力しあい、患者さまひとりひとりに合った退院支援を行っていく必要があります。地域連携課では、病棟看護師に対して退院支援に関する勉強会を定期的に開催しておりましたが、その有効性に自信がありませんでした。そこで、新たな取り組みを行いましたので、ご紹介させてください。

従来の勉強会は、介護保険に関することを中心に行われていました。しかし、実際に退院支援を行うにあたって、病棟看護師が知りたいと思っていることや困っていることを題材にするほうが効果的なのではないか考え、病棟看護師を対象にアンケートを行いました。その結果、病棟看護師の中に「退院支援の対象者や退院支援の流れが分からない」と感じている人が多いことが分かりました。そこで、退院支援の対象者の共有を強化していくことに加え、「退院支援の流れ」というフローチャートを作成することにしました（図）。分かりやすく可視化されたものがあれば、経験に左右されず理解でき、多職種が協力しやすくなると考えたからです。



図：「退院支援の流れ」のフローチャート

取り組みを行って以降、多職種が参加する退院調整カンファレンスや、退院について地域連携課と病棟看護師で話し合う機会が増え、多職種の協力体制が改善しました。当院における退院支援の内容が良くなった印象を受けています。今回の取り組みを通して、多職種がチームとなり、サポートしあうことの大切さを再認識しました。今後さらに高齢化が進み、退院支援の重要性は一段と高まっていきます。患者さまとご家族が安心して退院を進められるよう、そして、多職種が協力しあって円滑な退院支援を行えるよう、地域連携課として頑張っていきたいと思います。

心肺蘇生研修、感染対策研修

2020 年 10 月 15 日、心肺蘇生研修を行いました。人形などを用いながら、みんな積極的に取り組みました（写真左）。
2020 年 11 月 27 日、感染対策研修を行いました。今回のテーマはやはり新型コロナウイルスで、みんな緊張感をもって聴講しました（写真右）。
いずれの研修も少人数ごとに行ったり、ビデオ配信を併用したりと、3 密回避を徹底しました。

永年勤続表彰

例年、全体忘年会の中で永年勤続表彰を行っておりましたが、今回は全体忘年会が中止となりましたので、別途、2020 年 12 月 14 日に永年勤続表彰を行いました。
長年の貢献に感謝を添えて！

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

➡ **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。
担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・サーモグラフィー・マンモグラフィーのご依頼

➡ **079-225-1231**（放射線課）にお電話ください。

※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。
※ そのほかのお問い合わせは **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。

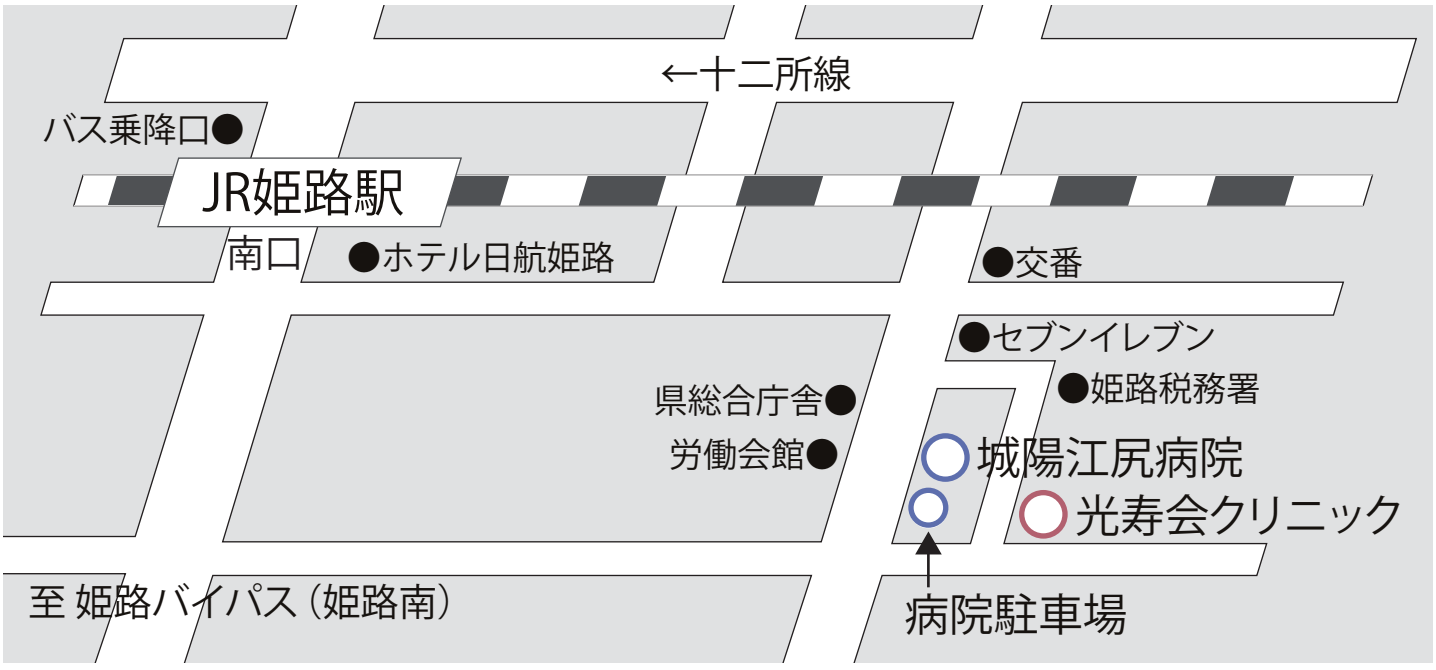
ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお伝えください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は 1 階総合受付にお越しいただくようお伝えください。
スタッフがご案内いたします。

EJIRI HOSPITAL



EJIRI HOSPITAL
城陽江尻病院

〒670-0947 兵庫県姫路市北条１丁目279
ホームページ：www.ejirihospital.or.jp
代表 Tel：079-225-1231
Fax：079-222-0154